

法 規 ( 1 )

〔1〕 免許人が無線設備の変更の工事をしようとするときは、総務省令で定める場合を除き、どのようにしなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 変更の工事に係る図面を添えて届け出る。
2. あらかじめ申請してその許可を受ける。
3. 口頭でその旨を連絡する。
4. その要旨を届け出る。

〔4〕 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認められるとき、その無線局についてとられることがある措置は、次のどれか。

1. 免許を取り消される。
2. 空中線の撤去を命ぜられる。
3. 臨時に電波の発射の停止を命ぜられる。
4. 周波数又は空中線電力の指定を変更される。

〔2〕 次の文は、電波法施行規則の規定であるが、  
内に入れるべき字句を下の番号から選べ。  
「無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証を  していなければならない。」

1. 携帯
2. 通信室に掲示
3. 無線局に保管
4. その無線局の免許人に預託

〔5〕 固定局の無線業務日誌に記載する時刻は、次のどれによらなければならないか。

1. 中央標準時又は協定世界時
2. 協定世界時
3. 協定世界時。ただし、これによることが不便である場合は、中央標準時
4. 中央標準時

〔3〕 無線従事者が電波法又はこれに基づく処分に違反したとき、総務大臣から受けることがある処分は、次のどれか。

1. 無線局の免許の取消し
2. 1 年間の無線局の運用停止
3. 無線従事者の免許の取消し
4. 6 か月間の業務の従事停止

〔6〕 次の文は、時計、業務書類等の備付けに関する電波法の規定であるが、内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局には、正確な時計及び 、無線業務日誌その他総務省令で定める書類を備え付けておかなければならない。」

1. 無線従事者免許証
2. 無線検査簿
3. 無線局免許申請書
4. 免許状

## 法 規 ( 2 )

〔7〕 次の文は、秘密の保護に関する電波法の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 に対して行われる無線通信を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。」

1. すべての無線局
2. すべての相手方
3. 特定の相手方
4. 不特定の相手方

〔8〕 無線局において、「OSO」を前置した呼出しを受信した場合は、応答する場合を除き、次のどれによらなければならないか。

1. 直ちに付近の無線局に通報する。
2. すべての電波の発射を停止する。
3. 直ちに非常災害対策本部に通知する。
4. 混信を与えるおそれのある電波の発射を停止して傍受する。

〔9〕 次の文は、無線局の運用に関する電波法の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局は、遭難通信等法令で定める通信を除き免許状に記載された目的又は  若しくは通信事項の範囲を超えて運用してはならない。」

1. 空中線の型式
2. 通信の相手方
3. 無線局の種別
4. 通信の方式

〔10〕 無線電信通信において、呼出しに使用した電波と同一の電波により通報を送信する場合、順次送信する事項のうち省略することができるのは、次のどれか。

- |                 |     |
|-----------------|-----|
| 1. 相手局の呼出符号     | 1 回 |
| 2. (1) 相手局の呼出符号 | 1 回 |
| (2) DE          | 1 回 |
| 3. (1) 相手局の呼出符号 | 1 回 |
| (2) DE          | 1 回 |
| (3) 自局の呼出符号     | 1 回 |
| 4. (1) DE       | 1 回 |
| (2) 自局の呼出符号     | 1 回 |

〔11〕 非常通信の取扱いを開始した後、有線通信の状態が復旧した場合は、次のどれによらなければならないか。

1. なるべくその取扱いを停止する。
2. 速やかにその取扱いを停止する。
3. 非常の事態に応じて適当な措置をとる。
4. 現に有する通報を送信した後、その取扱いを停止する。

〔12〕 無線電信通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするとき、応答事項の次に送信する略符号は、次のどれか。

1. K
2. R
3. OK
4. RPT